

山形県南陽市からの記念品寄贈式

7月6日、東京 2020 オリンピック競技大会におけるバルバドスのホストタウンである山形県南陽市からバルバドスオリンピック協会（BOA）に送られた記念品の寄贈式が行われました。



左から：サンドラ・オズボーン BOA 理事長、品田光彦日本大使、アースキン・シモンズ BOA 事務局長

写真：バルバドスオリンピック協会（BOC）公式インスタグラム（olympicbb）

品田光彦駐バルバドス日本大使は、スピーチの中で、南陽市の皆さんが、バルバドスチームの来日を楽しみにしてきたことを伝えました。そして、新型コロナウイルス感染防止のために、南陽市での事前キャンプは中止になったものの、南陽市民たちがバルバドスチームを応援し続けていることを強調し、日本には熱心なサポーターがたくさんいることを忘れないでくださいと、激励の言葉を述べました。



写真：バルバドスオリンピック協会（BOC）公式インスタグラム（olympicbb）



南陽市からは、同市とバルバドスの友好を示す記念切手、オリンピック記念帽子、南陽高校の生徒たちが作成した南陽市及びバルバドスのパンフレットが寄贈されました。